

臨床研修センターだより



Vol.63 2019.5.31

●令和元年度臨床研修センタースタッフ・初期研修医代表挨拶

今年度の臨床研修センタースタッフを紹介します。初期研修医の研修がより良いものになるようサポートしたり、病院見学プログラムやレジナビ等の学生向けの行事に出務し、当院のアピールに努めてまいります。よろしくお願いいたします。

令和元年度 臨床研修センタースタッフ

◆センター長◆	西岡 弘晶 (総合内科)		
◆副センター長◆	吉本 明弘 (腎臓内科)	松石 邦隆 (精神・神経科)	小林 謙作 (総務課長)
◆センタースタッフ◆	橋田 裕毅 (外科・移植外科)	瀬尾 龍太郎 (救急科)	金森 真紀 (総合内科)
	園 真廉 (救急科)	園 諭美 (総合内科)	青田 千恵 (小児科)
	神谷 侑画 (救急科)	吉崎 亜衣沙 (総合内科)	藤原 悟 (脳神経内科)
	栗林 真悠 (救急科)	進藤 達哉 (総合内科)	西久保 雅司 (総合内科)
	河野 裕之 (循環器内科)	建部 将夫 (救急科)	辻坂 勇太 (循環器内科)
	山田 あゆ (麻酔科)	舛本 慧子 (循環器内科)	高瀬 友貴 (薬剤部)
◆センター事務◆	塩貝 智彦 (事務局総務課)	長谷川 友哉 (事務局総務課)	細谷 吉央 (事務局総務課)
	魚井 由美 (事務局総務課)	井上 智恵 (事務局総務課)	染矢 裕子 (事務局総務課)



研修医代表挨拶

将来医者人生を振り返った時、1年次研修医全員がここで研修して良かったと思えるような環境、雰囲気作りに努めたいと思います。(1年次 藤島(雄))



2年目の今年は、より多くの症例や経験を通して知識と技術を身につけながら、自分たちの将来につなげる1年にしたいと思います。(2年次 高橋)

今年も引き続き代表をさせていただくこととなりました。よりよい研修生活が送れるようみんなの意見を聞いていきたいと思えます。(2年次 永山)

1年次で経験したことを活かせるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。(2年次 甲斐)



●入職時研修 (多職種ワークショップ)

4月25日～26日の2日間、入職時研修が開催されました。入職時研修は、病院には様々な職種(医師、看護師、メディカルスタッフ、事務職員など)の方が働いていることを踏まえ、職種の垣根を越えてチームとして働くことの意識やコミュニケーションの重要性等を理解し、病院全体の組織風土の醸成を図ることを目的としています。初期研修医1年次も参加し、コミュニケーションスキルやチームビルディングについて学びました。1年次5名のコメントを写真と共に紹介します。





入職時研修は多職種の新規採用職員がチームに分かれ、様々な課題（ゲーム！？）に取り組むというものでした。マシュマロタワーなどの課題も斬新かつ楽しく、チーム内の仲もよくなりとても思い出深い1日になりました。また、機会があれば是非トライしてみたいです。（南井）

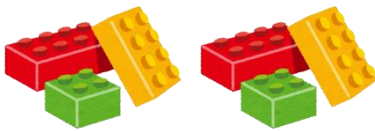
通常の業務中では打ち解けて話す機会の少ない職種の方々と、和やかな雰囲気の中でリラックスして交流でき、新鮮でした。また、内容もチームワークが活かされる様に創意工夫がなされており、興味深かったです。（藤島(智)）



他の職種の方々と交流し、病院は様々な人の協力があって初めて成り立つものだという事を実感できました。また、新しい環境のため知り合いがほとんどいなかったのですが、今回いろいろな方々と知り合う事ができました。あまり自分から話しかけられる性格ではないので、こういう機会をいただけて本当に良かったです。（山岡）



他職種の人と仲良くなれて楽しかったです！（尾古）



複雑な図形やレゴブロックの模型を口頭指示のみで伝えて、みんなに再現してもらったゲームが印象に残っている。異なる背景を持つ方々と共通認識を持ち意思決定をしていく経験をでき、有意義な体験であったと思う。（谷村）



●N95 マスクフィットテスト

N95 マスクフィットテストは、①医療従事者の院内での結核感染を予防する事②正しい装着方法を身につけ、自分に合ったマスクを確認する事を目的とした研修です。研修医の必須プログラムの1つで、39名全員が受講しました。



マスクをしっかりと装着



空気の漏れがないか確認